

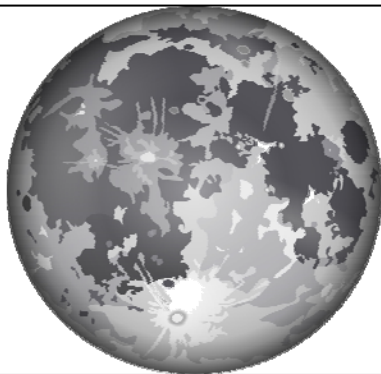
星を見る会

2016年4月15日（金）

「水星観察にチャレンジ！」

桜の花も散り、代わりにツツジの花が開いてきました。寒さもやわらぎ、星が見やすくなる季節がようやくやってきました。暗くなってまもないころはまだ西の空に冬の星座が残っていますが、頭の上から東の空には春の星がせいぞろい。頭の真上近くはひしゃく形の北斗七星、そのひしゃくの持ち手のカーブをのばした春の大曲線が春の星座をさがすときの目じるしになります。うしかい座のアルクトゥルスやおとめ座のスピカをさがしてみましょう。2つの星が見つかったら春の大三角や春のダイヤモンドにもチャレンジ！

さて、今日（4月15日）は半月すぎの月が夕方の方の南の空に見えていました。これからだんだん月が満ちていって、22日には満月になります。実は、4月の満月は今年2016年に見られる満月の中で一番小さな満月です。地球と月の間の距離はいつでも同じではありません。そのため、満月の大きさも変わります。今年、もっとも大きく見える満月ともっとも小さく見える満月の大きさが下の絵のとおり。たとえばなら500円玉と100円玉のちがいほどです。満月は、いっぱい伸ばした腕の先に持った5円玉の穴と同じくらいの大きさに見えます。でも、4月22日の満月は…穴と月の間にすきまができるかもしれません。ぜひ自分の目でたしかめてみてください。



2016年11月14日



2016年4月22日

月の大きさ比べ（左が今年もっとも大きく見える満月、右が今年もっとも小さく見える満月）

☆星空の地図：星図の見かた☆

星図は、あかるい星は大きく、くらい星は小さく書いてあります。東をむいて立つときは、図の「東」を下に、西をむいて立つときは「西」を下にしてもちましよう。星図の縁のまるい線が地平線、まるのまん中が頭の真上（天頂）です。

水星観察にチャレンジ!

この春は惑星が見ごろを迎えます。特に水星は今の時期がいちばんの見ごろ。木星もどっしりとした輝きを見せています。火星や土星は夏が近づいてから…。

♀ 水星

今日の明るさ：-0.2等

水星は太陽系の中で最も内側をまわる惑星。地球よりも内側を公転しているため、日の入り直後の西の低空が日の出直前の東の低空にしか見えません。とても見にくい天体なのです。

★ アルデバラン

←今日の19時20分の時点で水星の高さは5度強。げんこつ(10度)の半分ほどです。



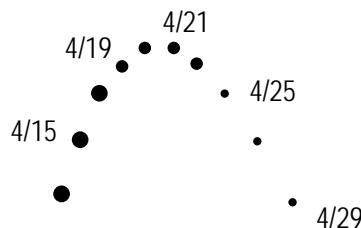
水星 ★

西

西北西

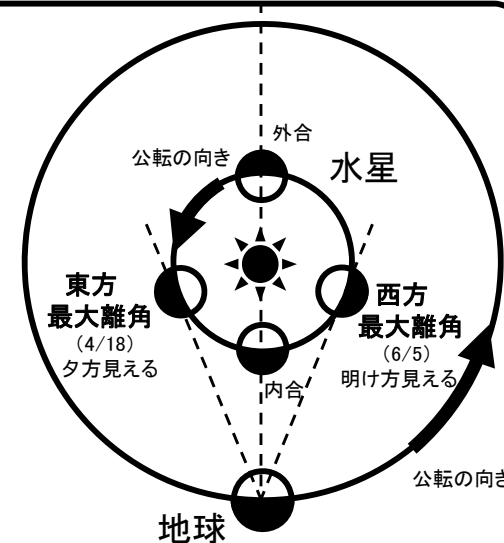
今日19時20分の水星の見え方

10度



19時20分の時点での水星の高さの日変化。もっとも見やすいのは4月下旬前半です。→

西北西



↑水星が見やすくなるのは見かけ上、水星が太陽から離れる最大離角の前後です。

♃ 木星

今日の明るさ：-2.4等

3月9日に、木星が地球から見て太陽の反対側へ位置する「衝」となりました。これからしばらく、木星は夕方の南～西の空で明るく輝いて見えるようになります。夏ごろまで一番星は木星ですね。望遠鏡で見ればしまもようが見えます。そして変化が楽しめるのはガリレオ衛星の並び方。ぜひ今日の配置を覚えておいてください。次に見たときは、きっと変わっているはずですよ。



☾ 月

今日の19時の月齢：7.9

昨日(4月14日)が上弦(半月)でしたので、今日は半月から一日すぎた月。半分よりも少しふくらんだ形をしています。月の黒っぽく見える部分は「海」と呼ばれ、うさぎの模様に対応します。今日のはうさぎの頭の部分が見えている感じでしょうか。月を望遠鏡で拡大してみる場合は、欠けぎわがオススメです。日の当たり方がちょうどよく、クレーターを立体的に見ることができます。

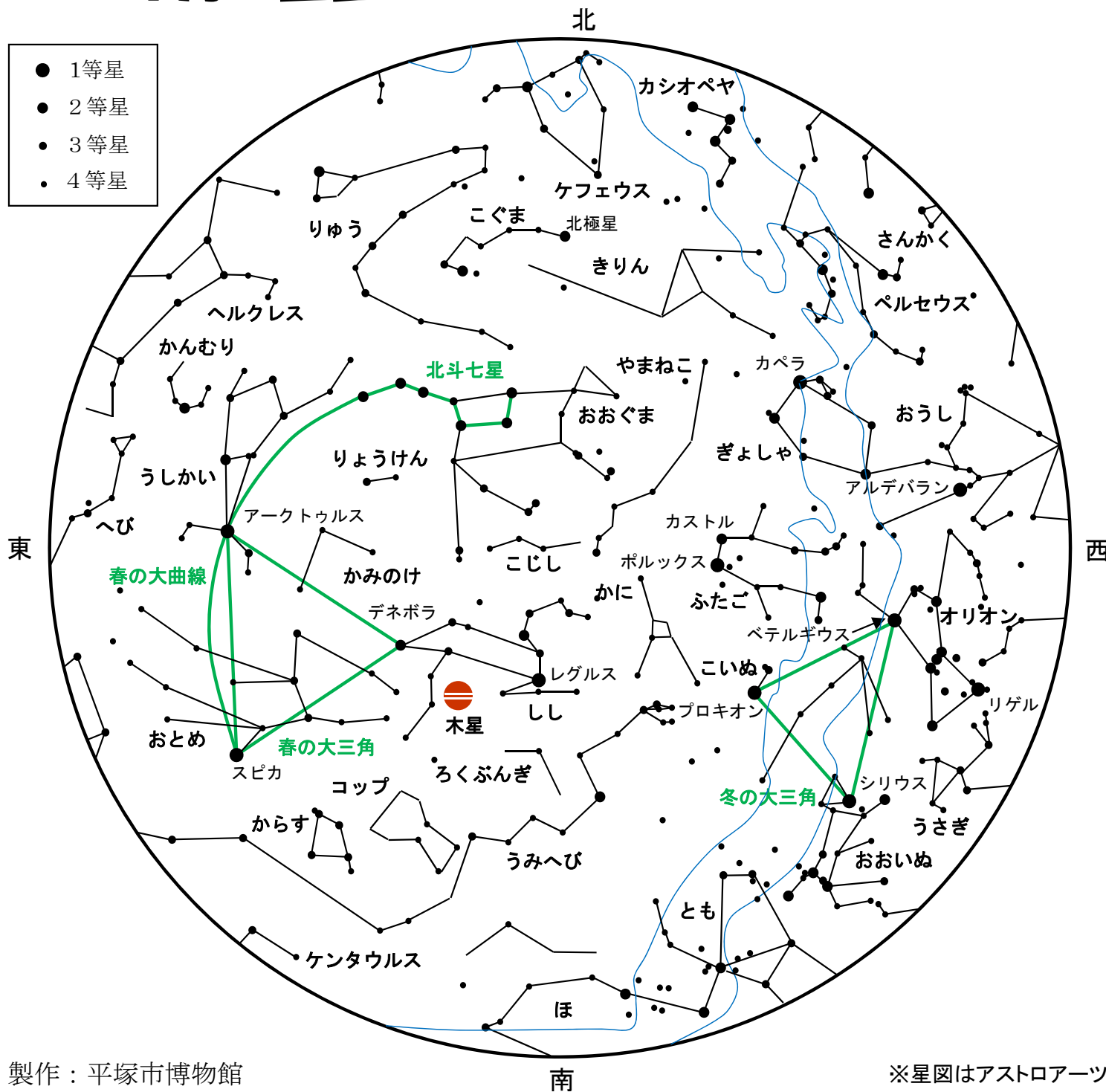


今日の月の形

☆☆4月の星空☆☆

○●4月の月・惑星●○

- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星



- 月: ● 下弦 → 1日(金)、30日(土)
- 新月 → 7日(木)
- ◐ 上弦 → 14日(日) 月面X
- 満月 → 22日(日) 年最小

惑星

水 星: 中旬～下旬の夕方、西の空低くに見える。

観望好機(特に4/10～25)

金 星: 明け方の西の空低くに見える。

火 星: 夜半前に東の空に見え始める。

観望好機

木 星: ほぼ一晩中見える。

観望好機

土 星: 夜半前に東の空に見えはじめる。**そろそろ観望好機**

天王星: 太陽に近く見られない。

海王星: 明け方、東の空低くに見える。肉眼では見えない。

この星図は、
 4月 1日頃 21時頃
 4月 15日頃 20時頃
 4月 30日頃 19時頃
 の星空を示しています。

惑星は15日20時頃の位置です。